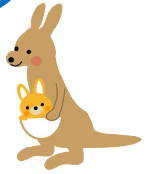




だっこ通信 第6号

2021. 1月発行



だ いしょうぶ ・ つ ながる ・ こ そだて



あるある話「つい怒ってしまう。どう褒めたらいいの？」

「ついつい怒ってしまう。」「褒めたいけど、どんなとき、どう褒めたらいいの？」そう思うことはありますか？ 例えば次のような場面、どうします？

もうすぐご飯なんだからテレビ消してね。



ちゃんと手を洗ってよね！

子どもは・・・さっきからテレビに夢中。やめる気配なし。手を洗いに行く様子もない。
ママは・・・ついイライラして「忙しいんだから早く！なんでできないの！」と怒ってしまう。
(分かる分かる、その気持ち。でも、子どもって親の思い通りに動いてくれないんだよね。)

子どもに「してほしいこと」がいくつかあるとき、これを全部クリアするのを待っていたら褒めどころか、「なんでできないの。」と怒ってしまいます。そういう時は、ちょっと心を落ち着かせて「ちょこ褒め作戦」に切り替えてみませんか？子どもがテレビを消せたら「テレビ消せたね。いいぞ！」手を洗いに行こうとしていたら「手を洗いに行こうとしてるのね。うれしいな。」手が洗えたら「手がきれいになったね。やったね！」など、ちょこちょこ褒めていきましょう。すぐに行動できなくてもちょっと待つ。そして動き始めたら今がチャンス！「ほんの少しでもできれば◎」と思うだけで、褒めることがいくつも見つかります。

★本日のお題 怒る前に、ちょこ褒め作戦！



うまくいかないことに注目するのではなく、「今できていること」や「やってほしいこと」に目を向けましょう。子どもが100%できるまで待っていると、褒めるタイミングを逃してしまいます。途中経過の中で、少しでもできていることを見つけ、ちょこちょこ褒めることが大切。ほんの小さなことでも褒められると嬉しく、やる気になりますよね。

発行者：さくら市生涯学習課(担当 鈴木)